

医学系研究に関する情報の公開について

(31-105)

| | |
|-----------------------|---|
| 研究機関名* | 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 |
| 研究課題名* | ウェアラブル生体センサーによる脳神経疾患患者の生体情報と脳機能との関連 |
| 所属科* | 脳神経外科 |
| 研究責任者* | 藤本康倫 |
| 研究実施期間 | 開始 西暦 2020 年 4 月 1 日 ~ 終了 西暦 2022 年 3 月 31 日 (予定) |
| 対象疾患 (予定症例数) | 脳神経疾患で当院入院中患者 (50 症例) |
| 研究対象となる治療・手術・検査の時期 | 自 西暦 2020 年 4 月 1 日 ~ 至 西暦 2022 年 3 月 31 日 |
| 研究概要* | 本研究では、ウェアラブル生体センサー (Silmee™W22, TDK 株式会社) を用いて脳神経疾患患者 (脳卒中、脳腫瘍、脳血行再建術予定患者など) の生体情報 (脈拍、活動量、睡眠、会話量など) を持続モニタリングし、外来もしくは入院での治療や侵襲的検査の前後での変化のみならず長期にわたるそれらの変化と、認知機能検査や脳 MRI による脳機能・脳構造との関連を解析する。さらに患者の入院/治療/リハビリテーション/社会生活という時系列での生体情報の変化を知ることにより、患者の ADL/QOL に関して新たな視点からの評価と改善のための介入の可能性を見出す。 |
| 倫理的配慮・個人情報の保護の方法について* | 連結可能匿名化を行う。対応表はそれぞれの部署 (施設・研究室) で厳重に保管する。本研究で得られたデータを当院外へ提供する際には対応表は提供せず、連結可能匿名化されたデータのみを提供する。学会や論文等で研究成果を発表する場合も、個人を特定できる情報を明らかにすることは決して行わない。 |
| 研究の問い合わせ先* | 独立行政法人労働者健康安全機構 大阪労災病院 脳神経外科 部長 藤本康倫 |

* 記入必須項目